



平成30年3月28日

各位

会社名 株式会社小僧寿し
代表者名 代表取締役社長 小林 剛
(JASDAQコード: 9973)
問合せ先 経営企画部室長 毛利 謙久
(電話番号 03-5719-6226)

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、平成29年12月期の内部統制報告書に開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

当連結会計年度において、当社グループは、適切な経理・決算業務のために必要かつ十分な専門知識を有した社内における人材が著しく不足しており、決算・財務報告プロセスの各種資料における整備の不備や数値誤り等が複数発生いたしました。その結果、当連結会計期末において、当該財務報告に係る内部統制の不備は、開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。

2. 開示すべき重要な不備の是正方針

当該不備が発生した理由は、複数の経理部員の退職等に伴い、決算処理を適切に遂行するための能力及び経験を有した人材が不足し、かつ、その補充ができなかったために決算処理を適切に遂行する体制を構築できなかったためであります。

当社グループは、財務報告に係る内部統制の整備及び運用の重要性を認識しており、全社的な内部統制の強化・徹底を行うとともに、決算・財務報告プロセスを再構築し、適切な整備及び運用を図る予定であります。また、経理・決算業務のために必要かつ十分な知識を有した人材を、今後2ヶ月以内を別途として、複数名採用する予定であります。

3. 連結財務諸表等に与える影響

上記開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、すべて連結財務諸表等に反映しております。

4. 財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以上